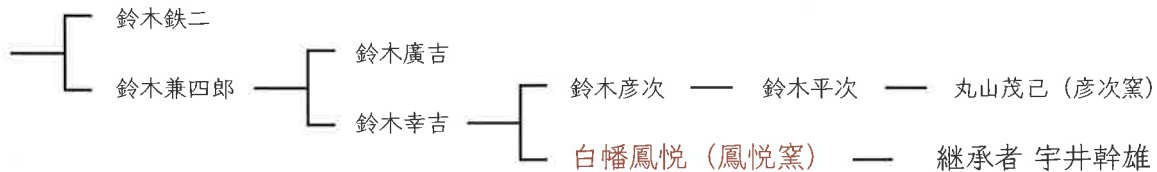


現代の名工 志戸呂焼 白幡鳳悦 家系図・略歴

白幡鳳悦の「鳳悦窯」は、江戸時代後期に瀬戸地方から移住し、明治時代にかけて志戸呂焼の名工として活躍した鈴木兼四郎の血を受け継ぐ窯元。独自の手法で鉄釉に灰釉を斑にかけて表す唯一無二の虎斑柄を確立。

平成25年に「現代の名工」に選ばれ、また翌年の平成26年に「黄綬褒章」を受章。90歳を過ぎてもろくろに座る姿勢を保つために散歩を欠かさず、亡くなる1週間前まで作陶に励む。志戸呂焼の持続と発展を願いつつ、95歳で逝去。

「略式家系図」



「略 歴」

1925年 (大正14年)	半農半陶の家に生まれる
1946年 (昭和21年) ~ 1948年 (昭和23年)	国立博物館 小山富士夫氏に師事
1949年 (昭和24年)	静岡県島田市番生寺60に鳳悦窯を築く
1952年 (昭和27年) ~ 1954年 (昭和29年)	熱海伊豆山 加藤家の窯にて作陶
1978年 (昭和53年)	静岡県工芸家協会会員となる
1979年 (昭和54年)	静岡県指定郷土工芸品に認定される
1993年 (平成5年)	静岡県優秀技能表彰
2005年 (平成17年)	フェルケール博物館 (清水港湾博物館) にて白幡鳳悦展を開催
2013年 (平成25年)	「現代の名工」に選出される
2014年 (平成26年)	「黄綬褒章」受章
2020年 (令和2年)	逝去

交通アクセス・会場案内

■交通アクセス

- ふじのくに茶の都ミュージアムへ電車でお越しの場合
JR金谷駅下車 (タクシーで約5分 870円程・徒歩で約25分)
- お車でお越しの場合
東名高速道路 (相良牧之原ICより約10分)
新東名高速道路 (島田金谷ICより約10分)

ふじのくに茶の都ミュージアム 茶室「縦目楼」

静岡県島田市金谷富士見町3053番地-2
TEL: 0547-46-5588
<https://tea-museum.jp/>

開館時間 9:30 ~ 16:00 (入場 15:30 まで)
博物館・茶室 観覧料 300円
(茶道体験は別途 500円)



そば処 ゆくら 店内に志戸呂焼を展示致します。作品をご覧いただき、お食事をお楽しみください。

静岡県島田市金谷富士見町1700-38 TEL: 0547-45-4951

- 主催 志戸呂焼愛好会
- 共催 ふじのくに茶の都ミュージアム
- 協力 株式会社 大村屋酒造場、そば処 ゆくら
- お問合せ先 090-3939-2461 (塚本)

